

氷見市議会産業建設委員会会議録

令和5年2月8日（水）
氷見市庁舎議事堂委員会室
開会 午前10時00分
休憩 午後 0時02分
再開 午後 0時58分
閉会 午後 1時29分

- 1 案件 令和5年度予算案のうち産業建設委員会の所管に係るもの
- 2 出席委員 5名
稻積委員長、竹岸副委員長、松原委員、谷口委員、嶋田委員
- 3 委員外議員 積良議長
- 4 職務のため出席した議会局職員 串田局長、洲崎主査
- 5 説明のため出席した者の職、氏名
林市長、篠田副市長、藤澤政策統括監、東軒企画政策部長、森田総務部長、石田防災・危機管理監、森川産業振興部長、釣賀建設部長、横山消防管理監、中川地域防災課長、藏田商工振興課長、角井観光交流課長、赤倉農林畜産課長、高田水産振興課長、西島農業委員会事務局長、浜本ふるさと整備課長、神代道路課長、堂田都市計画課長、足立上下水道課長、安田消防総務課長、そのほか関係職員
- 6 傍聴人 2人
- 7 経過及び結果
 - ・稻積委員長が開会を宣告し、市長挨拶の後、議事を進行した。
 - ・令和5年度予算案について、当局より説明を受け承した（主な質疑応答は別紙のとおり）。

氷見市議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

令和5年2月8日

氷見市議会産業建設委員長

稻積 佐門

令和5年2月産業建設委員会調査日程表

令和5年2月8日（水）午前10時
水見市庁舎議事堂委員会室

- ◎ 消防総務課 10:01 ~ 10:09
· 事業別明細書 P. 9
- ◎ 地域防災課 10:09 ~ 10:14
· 事業別明細書 P. 8
- ◎ 商工振興課 10:14 ~ 10:57
· 事業別明細書 P. 57
- ◎ 観光交流課 10:57 ~ 11:09
· 事業別明細書 P. 60
- ◎ 農林畜産課 11:09 ~ 11:25
· 事業別明細書 P. 62
- ◎ 水産振興課 11:25 ~ 11:32
· 事業別明細書 P. 67
- ◎ 農業委員会事務局 11:32 ~ 11:35
· 事業別明細書 P. 121
- ◎ ふるさと整備課 11:35 ~ 11:46
· 事業別明細書 P. 69
- ◎ 道路課 11:46 ~ 12:02
· 事業別明細書 P. 73
- ◎ 都市計画課 12:58 ~ 13:15
· 事業別明細書 P. 77
- ◎ 上下水道課 13:15 ~ 13:29
· 事業別明細書 P. 80

主な質疑応答

消防総務課 谷口委員	防火水槽整備事業費について。 令和5年度は実施予定なしであるが、未整備地区はどの程度あるのか。
安田消防総務課長	防火水槽・消火栓については、市内では一定数網羅されている。新規住宅開発地などでの設置場所の確保などがままならない箇所があり、令和5年度は実施なしとしたもの。
商工振興課 松原委員	海外販路開拓推進事業費について。 3,455千円を実行委員会へ負担し、市長を含め3名が渡米されるが、飛行機の搭乗クラスはどのようなものか。
巖田商工振興課長	当初は、氷見市職員等の旅費に関する条例に基づき、市長はビジネスクラス、その他2名はエコノミークラスと積算したが、3名ともエコノミークラスの利用をすることとし、その差額は事業への支援とする。
松原委員	今年度実施の本事業では、企業間取引の成果が上がらなかつたことであるが、次年度は全市長が参加することであり、成果につながるよう実施していただきたい。
商工振興課長	今年度参加した高岡市、南砺市、石川県小松市、岐阜県飛騨市とともに毎月1回程度会議を開催し、次に繋がるための企業間取引ができるB to B方式のフェア開催が必須であるという意見を主催者の榊本氏へお伝えし了解を得ている。 また全市長が参加することにより機運を高め、企業間取引につながるようしっかりと実施したい。
嶋田委員	今年度事業の反省点を踏まえ、しっかりと準備し取り組むことで良い成果が出せるものと考えるが、市長の思いをお聞かせ願いたい。
林市長	本市単独でアメリカでの販路拡大は難しいわけであるが、関係市がまとまり、また県のエグゼクティブアドバイザーの榊本さんを含めて実施するため、トップセールスすることで氷見の水産加工物などの特産品をPRし、本事業が大きな流れとなるよう努めたい。
竹岸委員	まちなか活性化事業費について。 ビジネスサポートセンターではどの程度の相談等件数があるのか。また、商品等の成果物はどのようなものか。

歳田商工振興課長	累計で3,000件を超え、今年度は1月末現在で944件の相談をいただいた。月100件弱程度となる。本年度の成果としては、クラフトビールの販売拡大に向けてのイベント開催や、建材店の販路開拓に繋げたものである。
竹岸委員	街中が変わってきたといった様子が見えないが、新たに着任されたまちなか支援員はどのような活動をしているのか。
歳田商工振興課長	主な活動としては、商店街の人とのコミュニケーションを図り、どのような問題、課題意識があるかなどの調査、またチャレンジショップの新たな入居者の募集事務、空き店舗の活用案内相談などを行っている。中央町のパン屋さんも支援員の実績である。本事業では商店街の事業者に頑張っていただくため、伴走型支援をビジネスサポートセンターで行っている。また、事業者だけが頑張るのではなく、お客様を中心市街地へ持ってくる賑わいを創出するなどを商工会議所とも連携して実施している。現状なりにある程度成果は見えてきていると思う。
林市長	ここ3年間ほど街中で毎年10店舗程度新規出店しており、また創業だけでなく、ビジネスサポートセンターの仲介で軽井沢から若夫婦が来て継業された実績もあり十分成果が出ていると感じる。
観光交流課 松原委員	浅野総一郎翁ゆかり都市交流推進事業費について。 生誕175周年とした理由はなにか。
角井観光交流課長	神奈川県知事、群馬県知事、台湾高雄市長様とタイミングを合わせたもので今回175周年としたもの。
農林畜産課 松原委員	多面的機能支払事業費について。 長寿命化事業、組織数いずれが増えての増額か。
赤倉農林畜産課長 谷口委員	長寿命化事業が新たに認定されたことに伴うものである。 氷見牛生産基盤強化支援事業費について。 氷見牛ブランドの知名度が上がっている中、事業休止はなぜか。
森川産業振興部長	牛舎を増築するための事業であるが、昨今の資材等高騰の影響により事業者の負担が大きく増加する見込みとなつたため休止するもの。ただし、事業としては継続していく協議をしており、県等と相談しながら検討していきたい。

道路課 谷口委員	除雪対策事業について。 G P S を利用し、除雪車の位置情報を把握し効率を上げる実証実験を行っているが、何台G P S を導入したのか。今後増台は予定しているのか。
神代道路課長	G P S は1 0 台の除雪車に導入した。次年度も同数で実験していく予定である。
谷口委員	除雪のタイミングが曖昧であると苦情が入っている。除雪車出動のタイミングは市の指示か。
神代道路課長	除雪業者の自主判断、県の除雪との連動、市の指示と3パターンがあり適切なタイミングでの除雪に努めているが、始点からの終点までのタイムラグはご理解いただきたい。
都市計画課 松原委員	海浜植物園管理事業費について。 リカレント講座推進事業が指定管理の業務へ編入されたものの指定管理料が総じて減じているが、管理者は事業実施可能なのか？
釣賀建設部長	令和5年度は入園者を増やすことで入園料収入の増加を見込むもので、令和4年度入園者数は目標をすでにクリアしており、またリカレント事業はもともと事業計画に掲げていたため、運営に問題はないと考える。